

令和3年度 第3回 千葉県県土整備公共事業評価審議会 審議結果一覧

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の理由	審議結果
1	道路整備課	国道道路改築 (道路事業) 一般国道126号 山武東総道路二期	山武東総道路二期は、山武・東総地域の道路ネットワークの骨格となる地域高規格道路(銚子連絡道路)の一部である。交通混雑の緩和と安全性の向上等を目的として、バイパス整備を行う。 ・総事業費 141.3億円 ・事業延長 5.0km	②	継続
2	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (道路事業) (国)126号 八木拡幅	国道126号の交通混雑の緩和、線形不良区間の改善、安全性の向上の他、利便性の向上による地域活性化を図るため、銚子市三崎町地先から旭市八木地先までの延長5.7kmのバイパス及び現道拡幅の整備を実施している。 ・総事業費 55.0億円 ・事業延長 5.7km	②	継続
3	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 一級河川利根川水系印旛沼 (桑納川・石神川)	桑納川は八千代市吉橋地先で石神川と合流し、西印旛沼へ流入する一級河川である。平成5年および平成8年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 72.5億円 ・事業延長 桑納川 1.6km、石神川 1.6km	②	継続
4	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 一級河川利根川水系清水川	清水川は銚子市の中心部を流れ利根川に注ぐ一級河川である。平成4年および平成8年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 54.5億円 ・事業延長 1.6km	②	継続
5	河川環境課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 一級河川利根川水系手賀沼	手賀沼は、千葉県の北西部に位置し、流域面積が144km ² の一級河川である。都市化により大量の生活排水が流れ込み水質が悪化したことから、水質改善を図るため、河川環境整備を実施する。 ・総事業費 177.8億円 ・事業内容 植生帯整備L=3.0km 等	②	継続

【評価の理由】 ① 事前評価：事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。

② 再評価：事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。
※現在事業中で、新たに評価対象となるもの。(国庫補助事業の採択を受けようとする、事業費増により40億円以上となるもの等)

③ 事後評価：事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。

○問合せ先

担当課	電話番号	備考
県土整備政策課	043-223-3121	審議会の運営に関すること
道路整備課	043-223-3171	道路事業
河川整備課	043-223-3165	河川事業(桑納川・石神川、清水川)
河川環境課	043-223-3154	河川事業(手賀沼)